

一般質問



自由民主党議員団
山口 雅夫 議員

救急救命の現状について

問 救急出動が急増している状況から、救急車の適正利用、応急手当に関する知識及び防災知識の向上のため、消防本

部と都市整備部でまとめた冊子を作成してはどうか。

答 防災ガイドブックは、掲載内容の見直しが必要な時期と考える。今後、議員提案の応急手当等の情報をあわせたガイドブックを、消防本部と連携し、検討していきたい。

実効性のある
予防事業について

問 地域のフレイル（身体機能や活動が低下した虚弱な状態）予防事業の実施について昨年、医師会より提案された

と思うが現在の進捗状況は。

答 市民の健康寿命の延伸や介護予防の観点から重要と認識しており、昨年11月には医師会や帝京大と連携しフレイル予防に関する研修会を開催した。

再発言 化粧をすることが運動・食事・交流の全てにつながり、フレイル予防に有効として、化粧の力を活かした珍しい取り組みもある。

今後は、市の事業として、広く市民に受け入れられるよう調査・研究を要望する。



公明党議員団
塩塚 敏郎 議員

次世代を担う若者への
地元就職支援

問 若者の地元就職支援の取り組み状況について聞きたい。

答 高等学校等の先生方による企業との意見交換会や見学

会を開催。また地元への就職希望者を対象に大牟田地域企業合同面談会を実施した。

平成35年以降のごみ処理方法

問 35年以降のごみ処理方法について考えを伺いたい。

答 RDFセンターを39年度以降まで5年間以上は継続し、その後に新施設を整備したい。

白川ポンプ場整備と
整備区域外の冠水対策

問 白川ポンプ場建設工事の

進捗状況について聞きたい。

答 3月末に請負契約を締結し、その後に詳細設計の予定。工事着手は、地元や関係機関との調整を図り進めていく。工期は32年9月末としている。

問 有明海沿岸道路健老インターチェンジ付近の道路冠水対策の計画は。

答 梅雨時期の大雨と満潮が重なった場合に年に一、二回程度道路が冠水し一時通行止になる状況。29年度に緩和を図る予算を計上した。早い時期での工事完成を目指したい。



社民・民進・護憲クラブ
古庄 和秀 議員

これからのまちづくり

問 子供、高齢、障害、生活困窮などの相談が1カ所で済む総合相談窓口の進捗状況は。

答 昨年6月に子ども未来室

を設置し、結婚・妊娠・出産・子育て支援を一本化した。現在は、高齢・障害・生活困窮者などの相談を可能な限り1カ所で受ける体制を検討中。

再発言 市役所業務に精通した職員と民間の専門職の方が連携しやすい仕組みをつくってもらいたい。

これからの生活排水対策

問 くみ取り料金が値上げされるが、汚水処理についての基本的な考え方を聞きたい。

答 汚水処理構想のもと、下水道整備の進捗とあわせて、くみ取りや単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への切りかえを行い、高度処理に向けた取り組みを推進していきたい。

障害者差別解消法が施行
して1年後の現状と課題

問 市役所内での合理的な配慮について聞きたい。

答 障害者が支援を必要とする場合に、意思を伝えやすいよう、窓口で耳マークの掲示などを行っている。